

SHINCHI

2026
No.655

新地1

広報



駒ヶ嶺保育所



福田保育所



新地保育所



★保育所発表会★

(関連記事：10ページ)



新年 あいさつ

新地町長

大堀 武



明けましておめでとございます。

町民の皆さまには、令和8年の輝かしい新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げますとともに、日頃から町政の運営に対し温かいご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、「第6次新地町総合計画」の推進と、多様な町民ニーズや新たな行政課題に対し、迅速かつ柔軟に対応し、効率的で機能的な体制を構築するため、組織の見直し（機構改革）を行いました。

また、子育て世代の負担軽減と食育の推進を図るため、小中学校の給食費無償化を実施しました。引き続き、食事の大切さと地産地消の推進に取り組んでまいります。

年末に発生した青森県東方沖を震源とする地震では、青森県で震度6強を観測し、「後発地震」が発生する可能性が相対的に高まったとして、令和4年12月の運用開始後、初めて「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表され、本町も対象地域としてその対応にあたりました。

あらためて、災害に対する日頃からの備えの重要性を再認識したところであります。

災害の発生を未然に防ぐことは困難であります。が、間もなく15年が経過する東日本大震災や、令和3年、4年と2年続けて発生した福島県沖地震の経験を教訓として、今後命と暮らしを最優先とするまちづくり・人づくりを、関係機関と協力しながら進めてまいります。

本年は、町の将来像「安心して暮らせる活力あるまち しんち」の実現に向けて策定した「第6次新地町総合計画」の後期基本計画が始まる年となります。

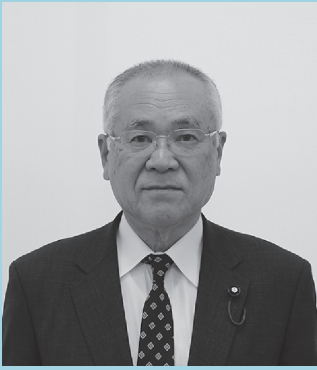
本町は、豊かな自然と長い歴史の中で培われてきた地域文化に恵まれ、それぞれの地域において良好なコミュニティが育まれ、地域活動が行われています。一方で、少子高齢化をはじめ、人口減少、産業振興、復興、災害対策など、さまざまな社会変化への対応が求められています。

これらの課題に対応するため、コミュニティの力を活かし、町民と行政がともに手を取り合い、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくりを目指してまいります。

また、日本全体が人口減少社会に向かう中、東日本大震災後に整備された新たな施設と既存の地域資源などを活用し、「小さくても光り輝く魅力あるまちづくり」を推進するため、本町の情報を広く発信して交流人口の増加と定住化を促進し、活力あるまちの実現に向け、全力で取り組んでまいります。今後とも、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、町民の皆さまにとりまして、新しい年が健やかで幸多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

謹 賀 新年のご



新地町議会議長

遠藤 満

あけましておめでとございいます。

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から町議会に対し深いご理解を賜るとともに、議会活動に温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年も全国各地で多くの災害が発生しました。岩手県大船渡市での大規模山林火災、九州における広範囲な線状降水帯の相次ぐ発生による河川氾濫などの甚大な浸水被害、伊豆諸島では台風の相次ぐ接近により、八丈島を中心とした住宅被害等がありました。

そして12月には、青森県で最大震度6強を観測した青森県東方沖地震が発生し、多くの被害が生じただけでなく、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表され、多くの方が不安な日々を過ごされたことと思います。

新地町は幸いにも大きな災害はありませんでしたが、東日本大震災をはじめとする災害の記憶を風化させることなく次の世代へ伝え、常に防災・減災の意識を持ち続けることが重要です。

議会といたしましても、さらなる防災体制の充実と、災害に強いまちづくりを求めてまいります。

令和7年度からは、「第3期新地町子ども・子育て支援計画」および「第3次健康しんち21」がそれぞれスタートし、計画に沿った事業展開が進められています。

そして本年4月からは、「第6次新地町総合計画」の後期基本計画がスタートします。

少子高齢化や人口減少、町民の多くが望んでいるスーパーマーケットの誘致など、課題はありますが、新地町がめざす将来像「安心してくらせる活力あるまち しんち」の実現に向け、議会としては、町民の目線に立ち、町当局と情報を共有しながら住民福祉の向上に努めてまいります。

そのため、より一層の研鑽を重ね、全議員一丸となって町づくりに精進することをお誓い申し上げます。

あなたの身近な相談相手

12月1日、民生児童委員の辞令交付式が行われ、新たに24名の方へ辞令が交付されました。

民生児童委員

民生児童委員を紹介します

(敬称略)

民生児童委員は、地域

住民の身近な相談相手として、それぞれの地域で住民の立場に立った相談対応や助言、必要な支援を行い、社会福祉の増進に努めています。また、地域の子どもたちが元気で安心して暮らせるよう、日頃から見守り活動を行っています。

主な活動内容は、ひとり暮らし高齢者などへの声かけや安否確認、個々の状況に応じた福祉サービスの情報提供、関係機関との橋渡しのほか、支援を必要とする子どもがいる世帯や子育て家庭からの相談への対応、助言などです。

主任児童委員は、民生児童委員の中でも特に児童福祉分野を専門に担当し、子どもや子育て家庭に関する



日下 悦子
(作 田)



目黒 さきい
(木 崎)



荒 了子
(明地・中里)



菊地 誠
(沢口・鉄炮町・大山田)



森 由美子
(杉 目)



岡田 清子
(岡)



加藤 利之
(岡)



太田 陽子
(下真弓・上真弓)



寺島 タ子
(小 川)



目黒 后省
(小 川)



吉見 かおる
(中 島)



泉田 かおり
(新地町)



神馬 和夫
(高 田)



菅野 美恵子
(今 泉)



渡邊 京子
(大戸浜)



横山 みよし
(雁小屋)



鈴木 茂子
(渋民・藤崎)



大野 智恵子
(上ノ町・新町)



寺島 一子
(城内・駒ヶ嶺町)

支援活動の推進役を担っています。
高齢者や障がいのある方への支援が必要なとき、また、子育てや介護に関する不安や悩みなど、困りごとがある場合は、お住まいの地域の民生児童委員または主任児童委員へ、お気軽にご相談ください。



渡邊 美和子
(福田地区・
新地地区〈上〉)



伏見 よし子
(新地地区〈下〉・
駒ヶ嶺地区)

主任児童委員



橋本 一美
(富倉・原相善)



寺島 ちづ子
(富倉・原相善)



飯土井 美津子
(今神・深町)

令和7年度連携型による中高一貫教育事業「中高連携合同発表会」

中学生と高校生が共に深める
地域の学び

12月11日、相馬総合高等学校において、令和7年度連携型による中高一貫教育事業「中高連携合同発表会」が開催されました。

本発表会は、中学生と高校生が互いの学習内容を知ること、地域における探究学習への理解を深め、視野を広げることを目的に行われたものです。

尚英中学校からは、1年生の荒 唯稜晴さん、大塚 紗楓さん、川嶋 想望さんが参加し、「中学生から見た新地町の魅力と課題」をテーマに発表しました。生徒たちは、大勢の来場者を前に、総合的な学習の時間で調べた成果をもとに、町の魅力や課題について堂々と発表しました。



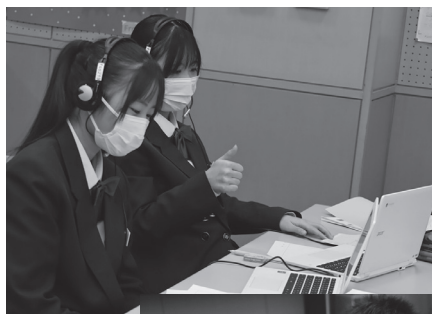
尚英中学校英語学習

英会話を通して伝わる楽しさを学ぶ

12月18日と19日、尚英中学校の1年生と、東京都北区にある飛鳥中学校1年生によるオンライン英会話交流授業が行われました。本授業は、発話を重視した学習やオンライン交流を通して、英語への学習意欲やコミュニケーション能力の向上を図ることを目的に実施されました。

交流は、「Hello!」という挨拶から始まり、身振り手振りを交えながら町の魅力を英語で紹介するなど小中連携で重点的に育てている英語力を生かし、積極的にコミュニケーションを取りました。

画面越しに同年代の生徒と英語で話す貴重な機会となり、英語で伝える楽しさを実感する授業となりました。



尚英中学校で進学講演会

進路の実現へ

11月13日、尚英中学校において、2・3年生を対象とした「進学講演会」が開催されました。家庭学習の定着と進路実現を目的に、当日はNラーニング&ソリューションズの伊藤聖氏が講師に迎え、講演が行われました。

講演では、最新の高校入試の動向をはじめ、この時期に取り組むべき受験対策や心構えについて、熱意あふれる話がありました。3年生は目前に迫った入試を意識し、2年生も将来の進路選択を見据えながら、講師の話を聞き漏らすまいとメモを取るなど、真剣な様子で耳を傾けていました。



教育委員表彰および社会教育委員表彰

長年の功績を称えて

11月21日、長年の功績により表彰された2名が役場を訪れ、大堀町長へ報告されました。



高崎 義典氏（写真左から1番目）平成20年10月から令和6年9月まで16年間、新地町教育委員会教育委員を務め、教育行政の発展に寄与され、令和7年度地方教育行政功労者表彰を受けました。

大須賀 昇氏（写真左から2番目）平成20年4月から現在まで新地町社会教育委員として社会教育の振興に尽力され、令和7年度全国社会教育委員連合表彰および令和7年度福島県社会教育功労者表彰を受けました。

新地町×アナハゼティ 釣りイベント

人気 YouTuber と楽しむ釣り体験

11月23日、海釣り公園において、釣りイベントが開催されました。当日は、人気 YouTuber「アナハゼティ」のりゅうさんをゲストに迎え、県内外から44名が参加し、交流を深めながら、釣りを楽しみました。イベントでは、大きな魚を釣り上げた参加者に、アナハゼティオリジナルグッズと海釣り公園の無料チケットが賞品として贈られました。また、じゃんけん大会では、観光協会から特産品セットが提供され、会場は大いに盛り上がりしました。



小型家電無料回収イベント

資源循環への取り組みとして実施



11月28日、役場南側駐車場において、小型家電無料回収イベントが実施されました。

当日は120名の方にご協力いただき、1,626 キログラムの小型家電を回収することができました。

ご来場いただいた皆さまには、限りある資源の有効活用とリサイクルにご協力いただき、誠にありがとうございました。

相新音楽祭コーラス・プラス2025

歌声と音色が会場を包む



11月24日、相馬市民会館大ホールにおいて、「相新音楽祭コーラス・プラス2025」が開催されました。本音楽祭は、音楽を通じて地域の交流と活性化を目的に行われ、新地町と相馬市で活動する団体が出演しました。

当町からはコールしおさい、オカリナしんち、アミーゴ de シンチが出演し、日頃の練習の成果を存分に発揮し、心を込めた合唱や温かみのあるオカリナの音色、息の合った演奏を披露し、会場はやさしい音楽に包まれました。

鹿狼山登山道整備教室

人と自然がともに歩む山づくり

11月29日と12月13日に、鹿狼山の自然を守り、安全に登山を楽しんでもらうことを目的に「鹿狼山登山道整備教室」が開催されました。

当日は県内外から両日とも10名が参加し、安全で歩きやすい登山道にするため、石段を覆う落ち葉や土砂を取り除いて道幅を確保するなどの作業を行いました。

初めて整備作業を体験する参加者も多く、講師の説明を受けながら協力して作業を進め、参加者同士の交流も深まりました。

今後も、人と自然が共に歩む山づくりを進めていきます。



スポーツ激励金交付式

激励金を交付し健闘を祈る



12月1日と12日にスポーツ激励金交付式が行われ、県大会および全国大会に出場する選手に大堀町長から激励金が手渡されました。

出場する大会名とチーム名（個人名）は以下のとおりです。

大会名 JA全農杯 2026 全国小学生選抜サッカー大会
福島県予選

チーム名 アステル FC (U-11)

大会名 フットサルフェスタ 2025 全国大会

チーム名 アステル FC (U-12) (写真1枚目)



大会名 第5回マクドナルド福島県 U12 ウインターカップ
選手権大会

個人名 相馬籠球倶楽部スポーツ少年団 目黒陽麻さん、
吉田幸祐さん、佐藤日々燈さん
(写真2枚目左から)

福田小学校 ミカンの手入れと収穫体験

地域の思いを受け継ぐミカン畑

10月23日、福田小学校の4～6年生が、町内の磯山展望緑地付近にあるミカン畑で、収穫に向けた手入れ作業として藁運びが行われました。この作業は、ミカンの木を寒さから守り、養分を補うとともに、雑草の発生を抑えるための大切な工程です。児童たちは手作業で藁をミカンの木の間へ運び、山のように積まれていた藁は、あっという間になくなりました。

その後、12月3日には、全校生徒で収穫体験を行い、146個の立派なミカンを収穫することができました。

このミカン畑は、東日本大震災の際、避難所となっていた福田小学校へ和歌山県と高知県吉良川町から支援物資としてミカンが届けられたことをきっかけに整備されました。

感謝の気持ちと震災の記憶を未来へつなぐ思いを込め、平成30年3月に、「らちはまだいこんの会」や相双建設事務所、地域の皆さんの協力により、当時の児童が苗木を植えました。現在も「らちはまだいこんの会」による丁寧な管理のもと、毎年立派なミカンが実っています。



絵本寄贈と読み聞かせ

絵本がつなぐやさしい交流



12月5日、3保育所に名古屋市在住の金子岳司さんが訪れ、絵本の寄贈と読み聞かせが行われました。

金子さんは、長年にわたり保育所を訪れ、絵本の寄贈や読み聞かせを通して、子どもたちを温かく支援してくださっています。当日は、子どもたちも金子さんに会えることを楽しみにしており、読み聞かせでは目を輝かせながら耳を傾けていました。最後には、お礼の言葉と手作りのプレゼントを贈り、感謝の気持ちを伝えました。

第24回新地町男女共生のつどい

男女がともに活躍できる社会を目指して

12月7日、新地町文化交流センターにおいて「第24回新地町男女共生のつどい」が開催されました。

当日は、一般社団法人 tenten 代表理事の藤本菜月氏を講師に迎え、「どうしたら女性は活躍するのか～移住・転入女性支援から見えるもの～」を演題に、実体験を交えた講演が行われました。

会場には約70人が参加し、女性が活躍するために必要なことや、女性と男性が共に活躍できる社会の実現に向けて理解を深めました。



ADEKA 相馬工場寄附

教育振興へご支援



12月11日、株式会社ADEKA相馬工場の相川工場長、阿部業務課長およびADEKA労働組合相馬分会の山本分会長が役場を訪れ、大堀町長へ教育振興の寄附金が手渡されました。

同社および同組合からの寄附は、長年にわたり行われており、今回の寄附金も町の教育振興のために活用されます。

ふくしま駅伝敢闘賞受賞報告

昨年から大きく躍進、敢闘賞受賞

12月12日、ふくしま駅伝新地町チームの石田和之監督、加藤孝佳コーチ、加藤千夏コーチが役場を訪れ、昨年開催されたふくしま駅伝における新地町チームの敢闘賞受賞の報告が行われました。町チームは、昨年より順位を6つ上げ、タイムも7分6秒短縮するなど大きく躍進し、32位という成績を収めました。石田監督は「来年もタイムを縮め、今年以上にチーム一丸となって、町の部入賞を目指したい」と意気込みを述べました。



第53回県アンサンブルコンテスト相双支部大会

音を重ね、舞台上で輝く



12月13日、文化交流センターにおいて、第53回県アンサンブルコンテスト相双支部大会が開催されました。

本大会は、合奏の基本であるアンサンブルの技術向上と発表の場として行われるもので、併せて福島県大会の予選も兼ねています。

大会には各校・団体が日頃の練習の成果を発揮する演奏を披露し、会場は緊張感と熱気に包まれました。尚英中学校は管打七重奏で出場し、銀賞を受賞しました。

年末年始の事件・事故防止街頭啓発活動

詐欺被害と交通事故の防止を呼びかけ

12月15日、年末年始の事件・事故防止を目的とした街頭啓発活動を、ふくしま未来農業協同組合新地支店および新地郵便局で実施されました。

この活動は新地町交通対策協議会が主催し、交通安全協会各支部、新地町交通指導員会、相馬警察署新地駐在所が参加しました。当日は、金融機関を利用する方々に広報啓発物品を配布し、なりすまし詐欺などの特殊詐欺への注意喚起や、年末年始の交通量増加に伴う交通事故防止について呼びかけを行いました。





保育所発表会

一人ひとりの成長が輝く発表会

12月13日、3 保育所で発表会が行われ、子どもたちはうぎや劇、合奏、歌などを披露しました。おうちの人に見てもらうことを楽しみに、友だちと心を一つにしながら、毎日練習に励んでいました。

当日は、たくさんの観客を前に緊張しながらも、一人ひとりが最後まで一生懸命に発表し、輝く姿を見せてくれました。

発表会を通して、子どもたちは友だちと協力してつくり上げる喜びや、大勢の前で発表することで得られる自信につながりました。最後にはサンタクロースからご褒美のプレゼントを受け取り、子どもたちは大喜び。笑顔あふれる、大成功の発表会となりました。



駒ヶ嶺保育所



福田保育所



新地保育所

藍綬褒章受章報告

長年の功績を称えて



12月17日、調停委員の斎藤崇淳氏が役場を訪れ、藍綬褒章の受章を大堀町長に報告されました。

斎藤氏は平成12年から調停委員として、離婚や相続、土地の紛争など幅広い案件を担当し、当事者双方の話に丁寧に耳を傾け、合意形成に尽力されてきました。

こうした長年にわたる功績が評価され、調停委員としての功績により藍綬褒章を受章されました。

まちづくり懇談会

まちづくりについて意見交換

12月18日、まちづくり懇談会を文化交流センターにおいて開催しました。

本懇談会は、行政と各行政区や各種団体の代表者の皆さんとともに、まちづくりについて意見を交わすことを目的に毎年開催しているものです。

当日は86名が参加し、町の主要事業について説明が行われた後、今後のまちづくりに対してさまざまな意見や提案が交わされました。



UDC しんちでは、新地町内のさまざまな活動を支援しています！今回も活動内容について紹介します！

○活動内容トピックス

子どもの第三の居場所・コモンズしんち

コモンズしんちは、「福島県東日本大震災子ども支援基金」により実施されている「福島県こどもの居場所づくり支援事業補助金」(令和7年8月1日)の交付を受けて活動しています。いただいた補助金を活用し、活動に必要な教材や備品などを整備しました。コモンズしんちは、子どもたちにとってより魅力で安心できる居場所になっています。ぜひ、お気軽にコモンズしんちをご利用ください。皆さまのお越しをお待ちしています。



○1月の活動予告

- ・1月23日：19時頃から駒ヶ嶺公民館において、東京大学・林左絵子先生をお招きして「星を見る会 in 新地」(仮称)を開催します！天文学に親しむ貴重な機会となりますので、ぜひご参加ください。詳細については決まり次第お知らせします。
- ・2月の成果発表会に向けて鋭意準備中…※2月5日開催予定。どなたでもお気軽にお越しください。

○12月の活動内容

- ・コモンズしんち：毎週火曜 10～15 時
- ・ちんとしんち：13日、UDC しんちにて「ちんと食堂」が開催されました♪みんなでおでんを囲んでワイワイ楽しく♪世代を超えて、さまざまな話題に花が咲きました。次回も開催予定ですので、ぜひお気軽にご参加ください！
- ・ガオリンピック：新たに発足した団体「ガオリンピック」が、2月の運動会開催に向け、観海ホール前でリハーサルを行いました。見ただけで分かるバカらしさ。皆さまの参加をお待ちしています！
- ・地域食堂あんしんち：12月21日に農村環境改善センターで開催しました！クリスマス直前、みんなで温かい食事を囲み、楽しいひと時を過ごしました♪
- ・あなたも住民ディレクター！：9月に撮影した映像を亜細亜大生たちが編集し、その鑑賞会を行いました。まだまだ新地町の魅力は眠っています。だからもっとと広げよう「あなたも住民ディレクター！」



UDC しんちでは、町民の皆さんの「やりたい！」という気持ちを応援できるよう、今後も引き続き活動を続けてまいります。興味をお持ちの方は、右記の二次元コード (Instagram) から各活動の情報をご覧ください！



UDC しんち



あんしんち



ちんとしんち



コモンズ
しんち

新地町の企業を 紹介します！

voL.18

地場産市場 あぐりや 一句の恵みで、四季を感じる直売所一

地元の新鮮な魅力をそのまま届ける

しんち地場産市場「あぐりや」は、取り扱う商品の多くが新地町産の地元密着の直売所です。

毎朝、生産者が採れたての野菜や果物、切り花、加工品などを持ち寄り、店内には新鮮で多彩な商品が並びます。

商品には「いつ・誰が生産・加工したか」分かるようラベルが貼られており、顔の見える安心な地元産品を購入することができます。ニラやネギ、トマトなどの人気商品をはじめ、いちご、りんご、梨、いちじくなど季節の農産物が豊富にそろい、切り花は「鮮度がよく長持ちする」と評判です。

人気のオリジナル商品「いちじく愛す」は、新地産のいちじくを使用したアイスで、ファンが多い逸品です。

町内外から多くのお客さんでにぎわう、町の魅力を丸ごと楽しめる直売所として親しまれています。



梅村さん
入社2年目

あぐりやの魅力は？

従業員とお客さんとの距離が近く、アットホームな雰囲気が魅力です。お客さんや生産者の方の顔がよく見えるので、会話も自然と生まれます。

★仕事をするうえで大事にしていることは？

誰に対しても笑顔でハキハキと対応することを大切にしています。ちょっとした声かけを心がけ「来てもらってよかった」と思えるように元気にあいさつをしています。

♥やりがいを感じる時は？

お店に出てきた商品はできるだけ食べて、味や食べ方など感じたことをお客さんにお伝えできるようにしています。

おすすめした商品を「すごく美味しかった」と言ってもらえたとき、やりがいを感じます。

会社概要

所在地 新地町小川字ソリ畑 27

代表者 小野 裕康

開設日 平成11年5月

従業員数 6名

事業内容 新地町産を中心に多彩な旬の食材を提供する直売所



文化祭でのお茶振る舞い

活動内容

人数 6名
活動 文化祭への参加
近隣のお茶会への参加
活動日時 随時

代表からの一言

日本の伝統文化である茶道を通して、茶の湯の魅力に親んでいます。町の文化祭への参加や近隣の茶会への参加などを通じて、茶の湯文化にふれる機会を重んじています。

お茶を点て、いただく中で、自然と基本的な礼儀やマナーが身に付くのも茶道の魅力です。また、春夏秋冬の移ろいを「匂い」や「音」など五感で感じながら、自然とのつながりを大切にしています。茶道を通して、心豊かなひとときと一緒に楽しんでみませんか。

新地町の

文化協会活動紹介

今回、紹介する団体さんは…

新地町茶道愛好会 です!!

voL. 7

図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本・CD・DVDのご案内=

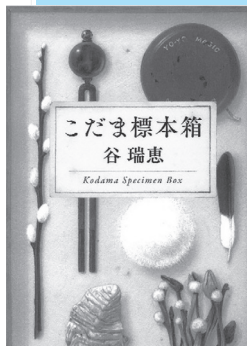
1月の読み聞かせ会

日時 1月17日(土)
11時～11時30分

「おに・オニ・鬼」をテーマに、読み聞かせや工作などを行います

◎一般書

『こだま標本箱』



路地裏にひっそりとたたずむ「喫茶こだま」で働き始めた百絵。雇い主は古くからの言い伝えを調べる伝説収集家。彼との出会いが、大切な人を失った百絵の未来を変えてゆく。

谷 瑞恵
徳間書店

◎児童書

『ほら、できた!』



お片付け・時間を守る・好き嫌い克服・人前で話す…。子どもの困りごとを“楽しくチャレンジ”に変えるヒントが満載。入学までに育てたい「自分からやる力」を無理なく育む絵本。

菅原 洋平
えほんの杜

『みずいらず』

染井 為人

『ナモナキ生活はつづく』

寺地 はるな

『「謎に眠い」を解きほぐす』

『にやるほど!心のモヤモヤがスーッと消える仕事術図解100』

『子育て中のネットメディア研究者が教えるスマホを持たせる前に親子で読む本』

『魚介の賢い食べ方』

◎CD

『Prema』

藤井 風

『ディズニーファン読者が選んだ ディズニーベスト・オブ・ベスト』

!!《トピックス》!!

『福田小学校6年生が職場体験を行いました』



ブックポストから本の回収・返却や、学校へ持っていく本の選書など、図書館の仕事を体験しました。

読書推進企画

『新春よみくじ、福BOOKろ!』を開催します

おみくじ形式、福袋形式で本を貸出するイベントです。年の初めに、まだ見ぬ素敵な本との出会いが訪れますように。ぜひご参加ください。

『みえないおしごと』

とくなが けい

『寅丸くんちのツクモさん!』

雨都 雪

『サンリオキャラクターズときめきうらない』

『まんがでよくわかる!ニュースのことば』

『ビッグファイブ大絶滅図鑑』

『身近で発見!「激レア」図鑑』

◎DVD

『ゴーストブック おばけずかん』

『こんにちは、母さん』

《展示コーナー》



『季節のおすすめ絵本
～うま・成人の日・せつばん～』

2月3日(火)まで

・今年の干支のうまが出てくる絵本や成人の日
にちなんだ絵本を展示・貸出します。

『2025 年間ベストセラーランキング』

1月31日(土)まで

・オリコン・日販・トーハン発表の2025年
ベストセラーランキング入りした本などを展
示・貸出します。

図書館カレンダー(1月)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日

ホームページ
はこちらから



図書館
ホームページ

図書の内容説明はTRCMARCより引用しています。
表紙画像は図書館所蔵本を使用しています。

◎問い合わせ 図書館(電話:62-5031)

保育所から
こんにちは
駒ヶ嶺保育所

手作りおもちゃを作っておそぼう！

日々、子どもたちが遊んでいるおもちゃには、成長を支える大切な役割があります。

保育所にも、既製品のブロックから手作りの物まで、さまざまなおもちゃがたくさんあります。

今回はその中でも、小さい子どもたちに人気の「簡単に作れるマラカス」の作り方を紹介します。

材料・使用するもの

- ① 小さいペットボトル
- ② 中に入れるもの
・ビーズ
・お弁当用ピック
・シール など
- ※子どもが興味のある素材を入れると喜びます。
- ③ 接着剤・テープ



- ③ これで完成！

※中身が出てくると誤飲の危険があるため、確実に固定することがポイント

作り方

- ① ペットボトルに材料を5分の1程度入れる。

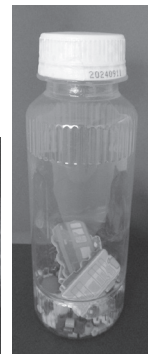
- ② 接着剤を塗ってキャップを閉め、さらにテープで固定する。

シールや
ビーズなど



100mlから
300mlサイズ

拡大図



日々の点検を忘れずに！

子どもたちは、おもちゃを思いきり使うため、壊してしまうこともあります。

壊れたおもちゃはとても危険です。特に強度が弱い「手作りおもちゃ」はこまめに確認しましょう。



※ペットボトルに色水や色のついた液体のりを入れると、ジューズ遊びも楽しめます。



他にも手作りおもちゃはたくさんあります！

大人が作るおもちゃのほか、子ども自身が作って遊べるおもちゃもあります。例えば、牛乳パックで作る羽子板やコマなど。ご家庭でも、お子さんと一緒に作って、親子の触れ合いを楽しんでください。

子どものつぶやき

(1歳児)

壁に貼ってあるアンパンマンのキャラクター「アンパンマン」がいないのを見て
女児

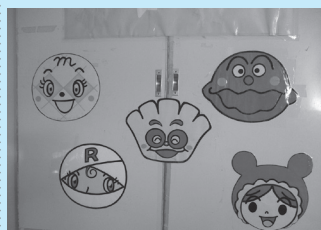
「アンパンマンいないー！」

保育士

「ほんとだねーどこにいったのかなー」

男児

「パトロールじゃない？」



1月の行事予定

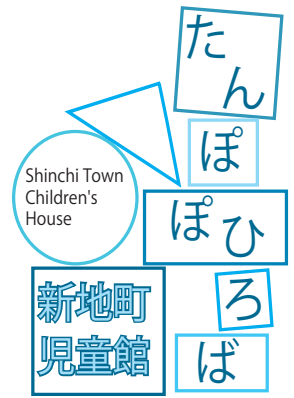
● 年長児福田小学校

授業参観

30日 福田保育所

● 育児サロン

随時受け付けています。



2026年がスタートしました。今年も「子どもまんなか」を合言葉に児童館が楽しく、そして、子どもも大人も安心できる「心地よい場所」となるよう取り組んでいきます。

「たんぽぽひろば」では、活動テーマのひとつに「季節の行事・製作」を掲げています。

昨年の12月には、子どもたちが楽しみにしていた「クリスマス」に合わせ、「クリスマスリース作り」と「クリスマス会」を行いました。リース作りでは、リース型の画用紙に色とりどりのシールを貼り、可愛い作品が完成しました。

クリスマス会では、子どもに人気のある「ピカピカブー」や「ジャンボリミッキー」の曲に合わせてダンスを踊ったり、「はじめてのおつか

〜あけましておめでとう〜
今年も「笑顔いっぱいたんぽぽひろば」

い」と題した簡単なゲームも行つて、クリスマス気分を盛り上げました。

最後に「サンタクロース」が登場すると、子どもたちは大喜び。笑顔いっぱいの写真撮影となりました。

新年第1回目は「お正月あそび」からスタートします。「袋舂」「カードあそび」

「どうぶつ福笑い」などお正月ならではの遊びを楽しみます。また、毎年恒例の「獅子舞」も登場し、皆さんの厄を祓い、一年の健康を願います。2月は「豆まき」で鬼退治、3月は「お雛様」を飾つて桃の節句をお祝します。

これから四季の行事に触れながら、子どもたちの健やかな成長を願うとともに「たんぽぽひろば」「なかよしひろば」がたくさんの笑顔でいっぱいになりますように！

今年もよろしくお願います。



たんぽぽひろばの予定

月日	内容	場所
1月28日(水)	お面作りと「豆まき」	児童館
2月4日(水)	親子ゲーム大会	児童館

※年間行事予定は「子育て支援サイト」をご確認ください。

子育て支援
サイト
ホームページ



母と子の健康 スケジュール

健康診査等	対象者	日時(受付時間)
3か月児健診	令和7年8月27日～ 令和7年10月28日生	1月28日(水) 12時45分～13時
10か月児健診	令和7年4月・5月生	2月9日(月) 13時～13時15分
1歳6か月児健診	令和6年5月～7月生	2月16日(月) 13時～13時15分
バンビ広場	0歳～未就学児	1月27日(火) 9時30分～10時

※乳幼児健診の際は、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』をお持ちください。当日体調がすぐれない方や、都合がつかない場合は、保健センターまでご連絡ください。

※バンビ広場では、身体計測のほか栄養や育児に関する相談も行っています。お子さんが遊べるスペースもありますので、親子でぜひお越しください。

※医療機関で妊娠の診断を受け、出産予定日が決まりましたら、「母子健康手帳」と「母と子の健康のしおり」をお渡しします。随時対応していますので、保健センターへご連絡ください。

◎問い合わせ・会場 保健センター（電話：62-2096）

新地町児童館ご利用案内

開館時間 10時～18時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

午前 なかよしひろば（毎週月曜日～土曜日）
たんぽぽひろば（月2回）

午後 児童クラブ

※土曜日・長期休業期間は8時～18時

◎問い合わせ 児童館（電話：62-4432）

暮らしの情報



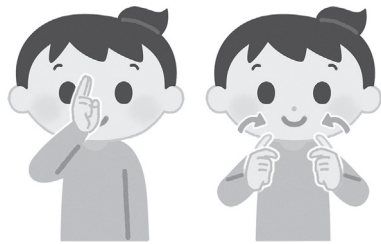
令和7年度 新地町手話講習会

町では、聴覚障がい者が暮らしやすい地域共生社会の実現を目的に、手話講習会を開催します。

詳細はホームページにも掲載しています。参加を希望される方は、電話またはメールでお申込みください。

日時

第1回	2月6日(金)
第2回	2月13日(金)
第3回	2月20日(金)
第4回	2月27日(金)
第5回	3月6日(金)
第6回	3月13日(金)
	19時～20時30分



「こんにちは」



詳細はこちら

場所 改善センター視聴覚室
参加費 無料
定員 15名程度(先着順)
申込締切 1月30日(金)
◎申し込み・問い合わせ
 保健福祉課 福祉係
 ☎62-2931
 メールアドレス
 kenkofukushi@town.shinchi.lg.jp

1月18日は 「118番の日」です

「118番」は海上保安庁緊急通報用電話番号です。

海上保安庁では、海上における事件・事故等の緊急通報用電話番号として、局番なしの3桁電話番号「118番」を運用しています。

大事な人の命を守るためにも「118番」をぜひ覚えてください。「いつどこで」「何があったのか」など、落ち着いて通報してください。

海上保安庁では、1月18日を「118番の日」として、正しい利用法と重要性を多くの人に知ってもらうための周知活動を行っています。

◎問い合わせ

福島海上保安部 管理課総務係
 ☎0246-53-7112



ハロートレーニング フェスinふくしま 2026

日時 1月31日(土)

10時30分～15時30分

会場 ポリテクセンター福島(福島市三河北町7-14)

内容 職業訓練つて皆さんご存じですか？
 イベントでは職業訓練体験コーナーや子ども向けのものづくり体験教室があります。

どなたでも参加できますのでぜひお越しください。(予約不要・参加無料)

皆さんのご来場を、ハロートレックとスタッフ一同お待ちしております。

◎問い合わせ

福島労働局訓練科
 ☎024-536-7733



詳細はこちら

働きたいネットから のお知らせ

高校生と保護者のみなさまへ
 「高校生就職応援ナビ」

【公式LINE】

友だち募集中！

◆福島で働きたい高校生必見！就職の準備に役立つ情報をお届けします

・魅力的な企業の情報が満載
 ・掲載企業を拡大中！
 ●「高校生就職応援ナビ」で何が分かるの？

・どんな企業なのか
 ・どんな仕事なのか
 ・職場の雰囲気、先輩社員の声など

■最新情報を見てみよう！！
 ◎問い合わせ

福島広域雇用促進支援協議会
 ☎024-524-2121

ホームページはこちら



登録はこちら



後期高齢者医療保険「医療費のお知らせ」の発送について

後期高齢者医療広域連合では、皆さまに医療費や健康に関する理解を深めていただくため、受診された医療機関からの請求書に基づき、毎年1回「医療費のお知らせ」を送付しています。

お手元に医療費のお知らせが届きましたら、内容をご確認いただき、不明点や誤りがある場合は、下記コールセンターまでご連絡ください。

■対象

令和7年1月から12月の間に保険診療を受けた福島県後期高齢者医療広域連合の被保険者

※請求の関係により、対象期間内に受診していても記載されない場合があります。

■内容

受診年月、医療機関等名称、診療区分、医療費（10割）総額、自己負担相当額など

※傷病名、調剤名などの診療内容は、直接医療機関へお問い合わせください。

■通知時期

令和8年2月下旬から順次発送

※1年間の医療費情報を掲載するため、発送時期を早めることはできません。

◎問い合わせ

後期高齢者医療保険医療費のお知らせコールセンター（電話：0120-101-622）

受付期間：令和8年1月15日(木)から3月19日(木)（土日祝日を除く、8時30分から17時15分）

〈注意事項〉

- ◆「医療費のお知らせ」を受け取ったことによって発生する手続きはありません。
- ◆「医療費のお知らせ」は、原則再発行できません。大切に保管してください。
- ◆県内全域に順次発送する関係上、個別の発送には応じておりません。
- ◆確定申告を急ぐ場合は、領収書で申告を行ってください。
※医療費控除の詳細に関することは、最寄りの税務署等にお問い合わせください。
- ◆亡くなられた方の「医療費のお知らせ」が必要な場合は、令和8年2月下旬以降、窓口でお手続きください。

詳細は
こちらから



国民年金基金制度のご案内について

自営業の方やその家族、学生などの国民年金の第1号被保険者の皆さまへ

- ・国民年金基金は自営業の方やその家族、学生などの第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。
- ・加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の方や海外に移住されている方で国民年金に任意加入している方です。
- ・65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、長い老後の生活に備えることができます。
- ・掛金は全額が所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金の公的年金等控除の対象となりますので、税制面で優遇されます。
- ・万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金（全額非課税）が支払われますので、掛け捨てになりません。（一部の年金タイプを除く）
- ・加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません。（ご加入時の内容でお支払した場合）
- ・ご加入いただいた後も掛金の額を口数単位で増減できます。

詳細は
こちらから



◎問い合わせ 全国国民年金基金 東北支部（電話：0120-65-4192）

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたら？

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表された場合、発表から1週間、日頃からの地震への備えの再確認、すぐに避難できる態勢の準備などを行ってください。なお、水や食料の備蓄は、慌てて買い出しに行くことがないように普段から定期的に確認しておきましょう。

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」発信時の防災対応

地震時に迅速な避難が必要な場合

揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした場合に、直ちに津波から避難できる態勢の準備

すぐに避難できる態勢での就寝

- すぐに逃げられる服装で就寝
- 子どもや高齢者等、要配慮者と同室で就寝
- 室内で最も安全かつ避難しやすい部屋の使用



非常持出品の常時携帯

- 準備しておいた非常持出品を日中は常時携帯、就寝時は枕元に置く
- 身分証明書や貴重品を常時携帯
- 防寒具等、積雪寒冷に備えた装備を手元に置く

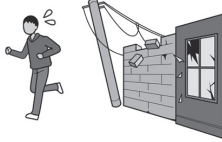


地震によるリスクの高い場所がある場合

想定されるリスクからの身の安全を確保する備え

揺れによる倒壊への備え

- 先発地震で損壊した建物や崩れやすいブロック塀等にはできるだけ近づかない



土砂災害等への注意

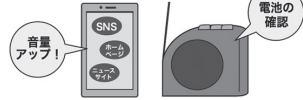
- 先発地震により、土砂崩れの危険性が高まっている場所にはできるだけ近づかない
- 崖崩れの恐れがある家では、崖に近い部屋での就寝を控える
- 地震発生後の津波からの避難が困難な地域に立ち入る際は、そのようなリスクのある区域であることを意識して、いつでも避難できるようにする



後発地震に注意し、誰もが実施すべき備え

緊急情報の取得体制の確保

- 携帯電話等の緊急情報を取得できる端末の音量を平時よりも上げておく
- ラジオや防災行政無線の受信機等を日頃生活する空間に配置



日頃からの備えの再確認

- 水や食料等の備蓄の再確認
- 避難場所・避難経路等の再確認
- 家族との連絡手段の再確認
- 家具の固定の再確認
- 自治会単位での訓練等での再確認等



北海道・三陸沖
後発地震注意情
報（内閣府HP）



◎問い合わせ 総務課 総務係
(電話：62-2111)

わくわくランドイベント情報

ふねをつくらう



※写真・イラストはイメージです

2026年1月25日（日）

① 10:00～12:00

② 13:30～15:30

★水に強い折り紙で
「ふね」をつくるよ

★作った「ふね」を
水に浮かべよう

※所要時間：15分～20分程度
※「ふね」は持ち帰り可能です

★新地発電所の燃料（石炭）は
「石炭船」で運ばれているよ
一緒に発電所について楽しく学ぼう！

★定 員：なし

★対 象：どなたでも

※小学生は保護者同伴

★講 師：わくわくランド
スタッフ

★参加方法：当日受付

★参加費：無料

相馬共同火力発電株式会社 新地発電所内 わくわくランド
TEL：0244-62-4722 <http://www.somakyoka.co.jp>
■電話受付・開館時間 / 10:00～16:00
■休館日 / 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）
年末年始
※都合により臨時休館、またはイベントを中止する
場合がございます。



お知らせ

わくわくランドの公式Instagram
アカウントを開設しました。
イベント情報等投稿を
していきます。



@WAKUWAKULAND_SHINCHI_PS

誕生おめでとう

(令和7年11月21日～令和7年12月20日届出)

(子ども)	(親)	(地区)
叶 ^{かのあ} 乃 ^の 彩 ^あ	酒井 智広・早也香	中 島
そ ^{そう} よ ^{りん}	加藤 大毅・麻衣	原相善
桜 ^{おう} 凛 ^み	荒川 壮太・夏美	中 島
心 ^あ 愛 ^み	横山 将吾・唯菜	城 内
(敬称略)		

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(令和7年11月21日～令和7年12月20日届出)

(名前)	(年齢)	(地区)
市川 勝明	81 歳	下真弓
木村 フミ	94 歳	小 川 (特養)
川上 和雄	75 歳	小 川 (特養)
横山 ハマ子	89 歳	上真弓
阿部 八重子	96歳	杉 目
菊地 秀子	96 歳	高 田
木村 ミイ子	96歳	小 川 (特養)
渡辺 秀三	91歳	小 川
横山 昭雄	97 歳	中 里 (特養)
荒 あい子	92 歳	中 里 (特養)
(敬称略)		

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

今月の 納付

- | | |
|-------------|-------|
| ①町県民税 | 第 4 期 |
| ②国民健康保険税 | 第 7 期 |
| ③介護保険料 | 第 6 期 |
| ④後期高齢者医療保険料 | 第 6 期 |

納付期限 2月2日(月)

納付または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ

- | | |
|--------|--------------|
| ①②税務課 | (電話：62-2119) |
| ③保健福祉課 | (電話：62-2931) |
| ④町民生活課 | (電話：62-2116) |

人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口 / 7,356 人	(- 11)
男 / 3,662 人	(- 7)
女 / 3,694 人	(- 4)
世帯数 / 2,771 世帯	(- 6)
12月1日現在 () は前月比	

社会福祉協議会の『弁護士無料相談所』

相続や借金など、法律に関するお悩みの方は事前にお申し込みのうえ、ご相談ください。相談内容の秘密は厳守します。

日時 2月10日(火) 13時～15時

場所 保健センター

内容 法律に関する問題

担当弁護士 ひばり法律事務所

西山 健司 弁護士

※都合により担当弁護士が変更になる場合があります。

◎予約・問い合わせ 社会福祉協議会
(電話：62-4213)

11月分 ごみ収集量

町で収集している可燃、不燃、資源のごみ収集量です。
(単位：kg)

種別		当月収集量	前月との差
可燃ごみ		113,820	- 9,950
不燃ごみ		6,550	+ 1,620
資源 ご み	ビン	3,490	+ 530
	カン	1,450	+ 130
	ペットボトル	1,950	- 40
	容器包装	2,900	+ 360
	新聞	2,690	+ 400
	雑誌	860	- 280
ダンボール		1,950	- 320

〈ごみ減量のお願いとコンポストの活用〉

令和5年度の調査で、福島県の1人1日あたりのごみ排出量が全国ワースト2位となりました。ごみの減量化にご協力をお願いします。燃えるごみのうち、約35%が「生ごみ」で生ごみの約8割は水分と言われています。乾燥させてから出すことで約2割減らすことができます。また、コンポストを活用し、生ごみそのものを減らす取り組みも効果的です。町では、コンポストの購入に対する補助制度を設けていますので、詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ 町民生活課 生活環境係
(電話：62-2116)

アメリカ空軍太平洋音楽隊

PACIFIC *Brass* CONCERT

新地町文化交流センター

2026年
3/13
Fri

時間	開場 18:00～	開演 18:30～
対象	小学生以上	定員 300名
料金	無料 ※要整理券（全席自由）	

【整理券配布場所】 ※お一人様3枚まで
新地町文化交流センター、新地町役場1階産業振興課



パシフィック・ブラスは、金管五重奏のアンサンブルで、高い演奏技術と音楽性を持つ吹奏楽団です。エネルギッシュで情熱的な演奏で皆さんを魅了します。

主催：新地町
共催：新地町教育委員会

【お問い合わせ先】
新地町産業振興課（☎0244-62-2194）

